

医療技術学科新聞

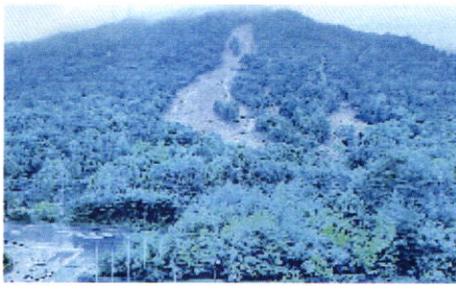
2018年
7月号

西日本豪雨災害

この度の西日本豪雨災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

本学においても被災をし、降り続いた豪雨により6日(金)20時ごろには学生寮、駐車場、県道34号線の大学

(写真) 大学正面の土砂崩れの様子



の教職員が大学構内に立ち往生状態になりました。学生寮においては、寮の周辺に土砂等が流れ込み、一歩も外に出られない状況になりました。また、学生寮やキャンパス内においては一時断水や停電となりました。このような状況になり、本学では学生の安全考慮のため休講の措置を取りました。学生寮においては、このような状況により、生活に必要な食料などの物資も危ぶまれました。

7日の午後によく雨も止み、学内に残っていた学生や教職員、さらには地域の方々によって土砂等の撤去が始まりました。しかし、水分を含んだ土砂のほかに大量の流木が流れ込んでおり、かつ重機も構内には無い

ため、撤去作業は手作業から始まりました。最初は大学正面の駐車場からスタートし、それから徐々に範囲を広げていきました。全員が一丸となって一輪車とスコップを使って駐車場の流木と土砂を少しずつ撤去していきましたが、慣

れない作業で全身泥だらけになっていく方もいました。熱い中、なかなか作業が進みませんでしたが、近隣の重機を扱う会社から重機が派遣され、撤去作業が徐々に進んでいきました。

(写真) 県道34号線(大学西側)の様子



のもと、統率されたボランティア活動を、多くの方々から感謝されています。学生寮への物資の補給については、教職員が物資の配達をしたり、炊き出しによって、少しずつ改善していきました。

(日)は中止となり、28日(土)のみ開催となりました。29日(日)に予定していたオーブンキャンパスは受け入れ態勢が整ってから実施する運びとなり、東広島キャンパスでの開催は中止され、広島キャンパス、呉キャンパスへ学科教員が出向し、来場者へパネルなどで学科案内をすることになりました。しかし運悪く、台風12号の接近により来場者の方々の安全確保のため29日(日)は中止となり、28日(土)のみ開催となりました。

たが、広島キャンパスにも呉キャンパスにも多くの方々に来場いただき興味を持っていただいたので、大変喜ばしく思います。31日(火)より、長期間休講になっていた前期の授業も再開し、学生たちの元気な顔を見ることができて大変ほっとしています。しかし、本学の近隣の地域ではまだまだ復興作業が進んでおらず、大変な状況が続いています。「千里の道も一

歩から」、「塵も積もれば山となる」といったことわざにあるように、小さな力でも少しずつ積み重ねることのできる力となります。今回の災害で、一人ひとりの人間の力の小ささを痛感しましたが、多くの方々と協力することで大きな力になることを実感しました。

(写真) 大学構内(2号館横)の様子



この経験を糧にして、今後でなく、復旧作業にも励んでいきたいと思えます。8月11日(土・祝)のオーブンキャンパスにおいては、現在の予定では東広島キャンパスでも実施予定です。多くの方々のご来場をお待ちしております。(医療技術学科 徳毛悠真)

作成者(医療技術学科クラス委員)

- 竹中佑介 (4年臨工)
- 森山翔太 (4年臨工)
- 斧幸一郎 (4年臨検)
- 中澤歩美 (4年臨検)
- 西沙智圭 (4年臨検)
- 佐藤華絵 (4年救急)
- 田中芹奈 (4年救急)
- 小嶋元氣 (3年臨工)
- 木嶋仁美 (3年臨検)
- 坂下茉奈美 (3年臨検)
- 平尾 怜 (3年救急)
- 掛橋夢佳 (3年救急)
- 浦山稜汰 (2年臨工)
- 橋本悠平 (2年臨工)
- 竹内正志 (2年臨検)
- 平田雄大 (2年臨検)

皆さんはクラス委員をご存じでしょうか?現在新入生からのクラス委員を募集しております。主な業務としては新入生オリエンテーションや、オーブンキャンパスといった学科が関わる行事の準備や手伝いを行っています。興味のある方は気軽に615研究室を訪ねてください。

今後の大学・学科の予定

- 8/4(土) 臨時補講日
- 8/11(土・祝) 第4回オーブンキャンパス
- 8/11(土・祝) ~ 19(日) 大学閉鎖日